

第 1 回瑞浪市情報化推進会議議事録

日 時	令和元年 8 月 7 日（水） 19 時 00 分から 20 時 30 分
場 所	瑞浪市役所西分庁舎 1 階会議室
出 席 者	伊藤 治会長、築瀬 洋一郎副会長、河口 敦子委員、足立 安博委員、 工藤 美佐子委員、向井 保子委員、大竹 徳久委員、簗 秀樹委員、 加藤 幸枝委員、荻山 利幸委員、小木曾 都委員、安藤 徳之委員、 伊藤 明芳委員
欠 席 者	有賀 和秋委員
事 務 局	勝 康弘、正村 和英、梅村 修司、加藤 博史、水野 貴祥 ITbook：青木 由美、吉川 基徳、河合 利香（記）
傍 聴 者	なし

【会議録】

《委嘱》

水野市長が他公務で欠席のため、代理で勝副市長より委員へ委嘱状を交付した。

《市長あいさつ》

勝 副市長

水野市長が他公務で欠席のため、本日は代理で務めさせていただく。本会議では、多くの分野で活躍されている委員の方々の意見等聞かせていただきたいと思う。瑞浪市は平成 14 年度に「瑞浪市情報化推進計画」、平成 20 年度に「第 2 次瑞浪市情報化推進計画」、平成 26 年度に「第 3 次瑞浪市情報化推進計画」を策定し、国や県の情報化の動向を踏まえ、本市を取り巻く環境や、規模に合った情報化施策を推進してきた。近年では、市役所内やコミュニティセンター等へ Wi-Fi 環境の整備を行い、携帯電話が繋がらない地域にアンテナを設置する取り組み等を行ってきた。令和 2 年度から実施する「第 4 次瑞浪市情報化推進計画」は、国が進めているマイナンバーカードを利用した情報化施策の実施など、今まで以上に私たちの生活する社会が大きく変わろうとしているなか、市の情報化の方向性を定める重要な計画になると考えている。推進計画の方向性を決定するために、委員の方々からご意見をいただいて慎重な審議を行い、良い計画を策定したい。

《委員自己紹介》

各委員より自己紹介を行った。

《会長及び副会長の選出》

事務局
会長

会長を伊藤治氏、副会長を築瀬洋一郎氏に任命する。
以前にも会長に任命していただき、「明日の稲津を築くまちづくり推進協議会」のホームページを立ち上げた経験もある。本会議では、委員の方々の意見を反映させて、「第4次瑞浪市情報化推進計画」を協力して策定していきたい。

副会長

一生懸命職務を果たしたい。

《諮問》

勝副市長より伊藤会長へ諮問書を渡した。

《議事》

「(1) 瑞浪市情報化推進会議の運営について」

事務局

瑞浪市情報化推進会議規則に従い、瑞浪市情報化推進会議運営規定、瑞浪市情報化推進会議傍聴規程を、本日(8/7)より施行したい。

委員

(異論なしの声)

「(2) 瑞浪市情報化推進会議の主旨について」

「(ア) 情報化推進会議の役割」

事務局

瑞浪市情報化推進会議規則に従い、本会議を行う。第2条第2項のとおり、市長が委員を委嘱した。様々な情報化の知識を持って、意見してもらいたいと考えている。また、第5条第1項のとおり、第1回会議は市長名で委員を招集したが、第2回会議からは会長名で招集することとする。

情報化推進会議の役割は以下のとおり。

委員：計画案・答申内容の審議

事務局：計画案の提示、審議内容・答申内容の取りまとめ、市長への答申

「(イ) 情報化推進計画の主旨」

事務局

平成 14 年から「瑞浪市情報化推進計画」の策定・改定を行ってきたが、地方自治体はさらなる少子化が想定され、行政サービスを維持するためには、今以上の業務効率化が求められている。国の情報化施策や自治体の現状を踏まえ、情報収集したデータを活用し、委員の方々の意見を聞きながら、「第 4 次瑞浪市情報化推進計画」策定を進めていきたい。

委員

データをどのように活用するか、マイナンバーカードの利用が必要な時代となること、これらが重要な施策となることを認識してもらいたい。瑞浪市は、ホームページの更新、絆メール、防災ラジオ等の取組について、他自治体よりも進んでいると感じている。私自身、現在瑞浪市が実施している施策のなかで、把握していない施策がある。本会議では、事務局には限られた時間内ではあるが、丁寧に説明してもらい、委員の方々には理解している範囲で情報共有を行ってもらいたい。

「(ウ) 計画策定手順」

事務局

「第 4 次瑞浪市情報化推進計画」策定手順について、2 つの観点からインプットの整理を行った。①外部環境（瑞浪市以外）では、「情報通信インフラ調査」、「国・県の情報推進動向の調査」の調査を、②内部環境（瑞浪市）では、「瑞浪市の情報化推進動向の調査」、「現行計画評価」、「市民調査」、「企業調査」、「職員調査」を想定している。調査は、国・県の動向を考慮して、瑞浪市が次期計画で実施すべき施策が洗い出せるような内容を想定している。施策の検討については、「課題の抽出」、「次期施策検討」、「計画書骨子策定」、「計画書策定」を本会議で段階的に行い、計画策定に至りたいと考えている。

委員

「情報通信インフラ調査」では NTT 西日本（ドコモ）しか調査対象となっていないが、他社の調査は検討していないのか。

事務局

「第 3 次瑞浪市情報化推進計画」の中で各社電波状況を調査したところ、NTT 西日本が瑞浪市全域を網羅していることが判明した。NTT

	西日本を調査することで、他社の電波状況も把握できると認識している。
委員	au、ソフトバンクも普及率が高いので、災害発生時に情報が遮断されてしまう場合を懸念している。
事務局	一先ず NTT 西日本の調査を実施する。au、ソフトバンクについても調査を検討するが、企業の業務上、調査が難しいことを理解してもらいたい。
「(エ)国の動向と紹介」	
事務局	国は、自治体・民間関係なく、目指すべき未来の姿として、「Society5.0」の推進を検討している。具体的な施策として、「スマート自治体」の実現、「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」(デジタル・ガバメント、ローカル 5G 等)策定が挙げられている。瑞浪市でも、これらの施策を進めるか、検討していきたい。
委員	全自治体の方向性について理解できた。IT 弱者に対して行政がどれだけ対処できるか、瑞浪市の現状でどこまで国の動向に追いつくことができるかが課題だと考える。
委員	「第 4 次瑞浪市情報化推進計画」を策定する前に、瑞浪市として情報化する目的を明確化することが先決だと考える。
事務局	国の政策が変化していく中で、瑞浪市が取り残されないようにしたい。少子高齢化の中で行政サービスの維持・向上を図るためには、今以上の業務の効率化が求められる。国の動向を見守りながら、効率的な行政運営の実現のために、瑞浪市に適した「第 4 次瑞浪市情報化推進計画」策定を検討していきたい。委員の方々の立場や経験から意見していただき、協議していきたい。
委員	瑞浪市が向かうべき方向性を認識してもらいたい。委員の方々が直面している課題を、国の施策や瑞浪市が取り組むべき課題の中で意見してもらいたい。
委員	事務局の説明で趣旨は理解できたが、「Society5.0」や国の動向は初めて聞く言葉が多かったため、内容を理解することは難しかった。
委員	「第 3 次瑞浪市情報化推進計画」の施策を市民が認識できていないと思う。市民が認識していないと実施する意味がないので、積極的

	に市民へ周知してもらいたい。また、「瑞浪市総合計画」は「瑞浪市情報化推進計画」に含まれているのか。
事務局	情報発信については、広報でWi-Fiが利用できると周知していたが、広報だけでなく、様々な機会を通じて情報発信をしていきたい。良い発信方法があれば意見をいただきたい。「瑞浪市情報化推進計画」は、「瑞浪市総合計画」の方向性に基づいて、計画を策定している。
委員	数年後には常識化している「Society5.0」の検討をするのではなく、例えば、瑞浪市がどの自治体よりも早く5Gに接続できるような、先行事例となる施策を検討しなくては意味がないと考えている。良い方法はあるか。
事務局	現時点では具体的な施策はなく、今後、検討する予定である。
委員	例えば、有効活用できる施設の地下に、機密性の高いクラウドサーバを設置し、国家機密や研究機関の情報を管理できる環境を作ることができれば、他の地域より優れた情報化環境を確保できると考える。
委員	行政サービスの向上で提案した施策は、どれもこれから実現される内容であるが、スマート自治体に関して、共同でクラウド上で共通化できる環境はあるのか。
事務局	岐阜県では自治体クラウドが進んでいるため、各自治体が同じ標準システムを利用しているので、共同利用できる環境は整っている。
「(オ)計画策定スケジュール」	計画策定スケジュールについて事務局より説明を行った。
「(カ)開催日程と各議題」	今後の瑞浪市情報化推進会議の開催日程と各議題について事務局より説明を行った。
「(3)市民アンケート案、企業アンケート案について」	
事務局	市民・企業へアンケートを実施する。アンケートを基に瑞浪市の意

	識調査を行い、どの程度国の方向性に合わせるができるか確認したい。
委員	何名の市民へアンケートを配布するのか。
事務局	無作為に 1000 名への配布を想定している。アンケート配布日程については検討中。
委員	アンケートは事務局の計画通り進めたいと考えるが、異論はないか。
委員	(異論なしの声)
委員	懸念事項があれば、多少、修正することは問題ない。
《その他》	
事務局	次回会議日程について、伊藤会長、築瀬副会長と日程調整を行い、9月下旬から10月上旬に開催を予定している。日程は開催約2週間前までに通知する。次回会議ではアンケート結果について協議を行いたい。開催時刻の希望はあるか。
委員	平日 19 時からとしたい。
事務局	了解した。
《閉会のあいさつ》	
事務局	聞きなれない言葉が多かったかと思うが、今後も委員の方々の経験から意見していただきたい。市役所の行政だけでなく、地域全体の情報化の課題を洗い出して、解決に努めていきたいと考えている。本日は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。